

# 平成27年度「総合的な学習の時間」全体計画

「総合的な学習の時間」の名称		「プロジェクト南」 ～自分探しの旅～		
学校教育目標 (育成したい生徒像)		憲法、教育基本法に則り、創造的で知性・協調性に富む心豊かな人間性を育成するとともに勤労を重んじ郷土を愛し、時代の変化に柔軟に対応し逞しく生きる心身ともに健康な若者の育成に努める。		
「総合的な学習の時間」の目標 (育てようとする資質や能力及び態度)		学校・生徒・地域の実態		
①生徒各自が、自分を取りまく人や地域環境を知ることにより、自己の生き方について自覚し、目標をもって進路を決定し、自己実現を目指すことができるようにする。 ②自己の課題を見つけ、各自が生きていくに必要な学力や、考え方を身につける。 ③問題解決のための探求活動に、主体的・創造的に取り組むことができるようにする。		生徒たちに、何が社会で必要か、そのために何をすべきなのかということを経験的に3年間で計画性をもって実施していくことを保護者や地域も願っている。		
「総合的な学習の時間」の位置付け等				
	目標	単元	学習活動 (内容)	言語活動に関する指導上の留意点
1 学 年	①地域や環境について、調査・研究することにより、地域社会を理解し、郷土を愛する心を育てる。 ②職業への理解・関心・意欲を高めるための諸活動を通して、将来の自己や進路実現を模索させる。 ③自他の生命を尊重する精神、及び人権を尊重し差別のないよりよい社会を実現しようとする態度を養う。	「自分を取りまく地域と環境」をテーマとする新聞作りとクラス発表。 ----- 職業講話を通して職業模擬体験を行い、職業について考え、新聞にまとめる。	「自分を取りまく地域と環境」をテーマに課題を設定し周辺地域の探求・調査活動を行い、新聞を作成・クラス発表を行う。 ----- 分野別職業講話前のアンケートで意識を持たせる。講話や模擬体験でさらに、職業への理解・関心・意欲を高める。講話や体験で得たものを新聞にまとめてクラス発表を行う。	多様な情報の入手、自らの役割の自覚、地域環境に対する理解の深まりの実現に向けて取り組む学習活動を行う。課題の設定、整理・分析、まとめ、表現という探求の過程を重視する。 ----- アンケートで今の自己について、省みて職業観を表現する。講話をじっくり聞き、自分の考えをまとめる力を身につける。体験したことや収集した情報を整理したり、分析したりして思考する活動へと高めるとともに、他者に伝えたりまとめたりして自分の考えを明らかにする学習活動を行う。
	①就業体験を通して、「生きる力」を養成する。 ②地域社会の教育力を活用し、基本的能力及び望ましい勤労観・職業観を養う。 ③自己の生き方や進路について考える態度を養う。 ④生命や精神及び人権を尊重し、差別のない社会を実現しようとする態度を養う。	就業体験に向けての事前学習 ----- 就業体験の実施 ----- 就業体験の事後活動	ガイダンスや事業所の選択及び決定、マナー講習会、日誌作成、事業所訪問など、実施に向けて事前学習を行う。 ----- それぞれの事業所で、日誌を用いながら3日間の体験を行う。 ----- お礼状の送付、新聞やパワーポイント作成、そして体験報告会などを行い、進路について考える機会とする。	挨拶や、自分の考えを発表する機会や、マナー講習会や担当者、事業所との打合せで積極的に活動する機会を設ける。 ----- 分からないことを聴いたり、考えを伝えたり、できるよう指導・助言する。 ----- 体験で学んだことを、新聞やパワーポイントにまとめ、全員が発表する機会を設ける。
3 学 年	①自己の進路を考察する時間を通して、生き方についての自覚を深め、自己発見のヒントとするとともに、問題解決能力や学び方、ものの考え方を育成する。 ②自らの進路活動を通して、望ましい社会人としての資質を養う。	進路計画 ----- 進路活動 ----- 将来計画	①奨学金、将来設計、進路ガイダンス等の講話の実施。 ②専門学校・大学の見学会の実施 ----- ①進路相談 ②自己PR文の作成 ③面接のマナー講習会、面接指導 ④合格体験記の作成 ----- ①ライフプランの作成 ②消費者問題講話、消費者金融講話	講話や見学会に参加することで、自らの進路活動を具体的な言葉で記述したり、発表する場を設ける。 ----- 挨拶や礼儀作法、言葉遣い等を学ぶことで、自分の考え方を自らの言葉で表現するよう指導する。 ----- 自己の将来を自らの言葉で具現化し、発表する機会を設ける。
	指導方法・指導体制	評価の観点	評価規準	評価の方法
1 学 年	学年主任の計画の下、担任・副担任のチーム・ティーチング(TT)で指導・助言を行なう。	自己表現能力の育成 自己探求能力の育成 主体性・創造性の育成	テーマに沿って自ら課題を設定し、真面目に探求・調査し環境新聞を仕上げたか。パワーポイントを利用しわかりやすく発表して自分の考えを表現することができたか。	他教科のように数値的評価はしない。評定は所見等で記述し行う。
2 学 年	就業体験については学年主任の計画の下に、担任と副担任で指導・助言を行う。	自己表現能力の育成 主体性・創造性の育成 コミュニケーション能力の育成 将来設計能力の育成	就業先の方とのやりとりが的確にできるか。活動や学習の過程、発表会などに見られる学習態度が主体性を持ってできるか	他教科のように数値的評価はしない。評定は所見等で記述し行う。
3 学 年	学年主任の計画の下に、担任・副担任・進路部が連携しながら行う。	自己探求能力の育成 在り方・生き方能力の育成 将来設計能力の育成	自らの進路に対して真剣に考え、積極的に取り組めたか。 自己の考えを明確に表現したか。	他教科のように数値的評価はしない。評定は所見等で記述し行う。

## 平成27年度「総合的な学習の時間」年間指導計画

学校名（豊見城南高等学校）

	1 学年		2 学年		3 学年	
テーマ	地域と環境について、職業調べ		インターンシップ（就業体験）		進路決定に向けて	
単位数	1		1		1	
担当者	正副担任 外部講師		正副担任 インターンシップ協力事業所		正副担任 外部講師・卒業生	
	単元名・学習内容	時間	単元名・学習内容	時間	単元名・学習内容	時間
4 月	「第1回進路希望調査」 プロジェクト南ガイダンス ガイダンス 調べ学習（テーマ）	1 1 1	「第1回進路希望調査」 プロジェクト南ガイダンス インターンシップ学年ガイダンス（心構え・生徒指導・実施要項について）	1 1 1	「第1回進路希望調査」 プロジェクト南ガイダンス 奨学金について学ぶ	1 1 1
5 月	調べ学習	3	他者理解・自己理解 卒業生進路講話	2 1	将来設計講話 進路計画表作成 進学ガイダンス 卒業生による進路講話	1 1 1
6 月	環境新聞作成 生徒総会	3 1	自分の職業適性について（職業適性検査から考察しよう） 生徒総会	3 1	大学・専門学校見学 進路別説明会 生徒総会	5 1 1
7 月	環境新聞作成 環境美化活動	1 1	インターンシップ事前指導（礼法指導・自己紹介文作成） 環境美化活動	1 1	面接マナー講習会 環境美化活動	1 1
9 月	環境新聞作成 職業講話・アンケート 発表準備	1 2 1	インターンシップ事前指導（外部講師によるビジネスマナー指導、日誌作成書き方指導） 発表準備	3 1	志願理由書・自己PR文作成 学年集会 発表準備	2 1 1
10 月	環境新聞作成 環境新聞クラス発表①	3 1	就業先希望調査、調査結果の確認と調整（職場訪問） 自己紹介文・誓約書記入	3 1	面接指導 模擬面接	1 3
11 月	環境新聞クラス発表② 分野別職業講話① 職業体験授業② まとめ	1 1 1 1	事前指導 直前指導 インターンシップ まとめ（お礼文・感想文）	1 1 1 1	進路相談 献血教室 献血	2 1 1
12 月	分野別職業講話② 職業体験授業②	1 1	職業理解ガイダンス 進路指導	1 1	受験体験記作成 受験体験発表会	1 1
1 月	職業新聞作成	3	体験発表会についての説明会 新聞・パワーポイント作成	1 2	合格体験記作成 学年集会	1 2
2 月	職業新聞クラス発表	3	新聞・パワーポイント作成	3	消費者金融講話	3
3 月	インターンシップ学習報告会 （2年生合同）	3	インターンシップ体験報告会 反省と自己評価	2 1		
時間計	35		35		35	